

令和元年度「漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰」受賞者の決定及び表彰式の開催について

水産庁は、令和元年度「漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰」の受賞者を決定しました。

受賞者の表彰を令和元年10月28日（月曜日）に水産庁長官室において行います。

表彰式は公開です。カメラ撮影も可能です。

1. 概要

毎年、漁船からの海中転落や船舶の衝突事故等により、多くの漁業者が命を落としており、このような事故を減らすため、ライフジャケット着用率の向上をはじめとした安全対策の推進が求められております。

このため、本表彰制度は、漁船の安全対策に関する優良な取組を行っている漁業関係団体を表彰し、その取組事例を積極的に広報することにより、漁業者の安全に関する意識の向上と取組の推進を促し、重大な事故を減らすことを目的に平成28年度より実施しているものです。

表彰制度の詳細は添付資料を御覧ください。

(参考：賞の種類と受賞要件)

ブロンズ賞	ライフジャケット着用義務等漁業者の安全に関する取組を概ね3年以上継続し、かつ、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が3年以上発生していない団体。
シルバー賞	ブロンズ賞を受賞後、引き続き2年以上にわたり同様の取組を行った団体であって、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算5年以上発生していない団体。
ゴールド賞	シルバー賞を受賞後、引き続き2年以上にわたり同様の取組を行った団体であって、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通年7年以上発生していない団体。

2. 受賞団体について

ブロンズ賞（受賞2団体）

受賞団体名	取組概要
羅臼（らうす）漁業協同組合（北海道）	海難防止対策委員会の設置、各種講習会・訓練の実施等、安全対策に関する幅広い取組を実施。

田子の浦（たごのうら）漁業協同組合（静岡県）	海難防止講習会の開催やライフジャケット着用の呼びかけを通じた海難防止活動を実施。
------------------------	--

シルバー賞（受賞2団体）

受賞団体名	取組概要
いとう漁業協同組合（静岡県）	各種講習会の開催やライフジャケットを着用した落水訓練の実施等の海難防止活動を実施。
高砂（たかさご）漁業協同組合（兵庫県）	海難防止講習会による安全操業指導や家族ぐるみでのライフジャケット着用の呼びかけを実施。

各受賞者とそれぞれの功績、取組については添付資料「令和元年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者」を御覧ください。

3. 表彰式の開催日時及び場所

日時：令和元年10月28日（月曜日）14時00分～14時30分
 会場：農林水産省 本館8階 水産庁長官室（ドアNo.851）
 所在地：東京都千代田区霞が関1-2-1

4. 報道関係者の皆様へ

取材を希望される方は、10月25日（金曜日）17時00分までに必要事項を以下のお問合せ先まで電話・FAXにて御連絡ください。当日は会場の都合上、お立ちいただくこととなりますので、御容赦ください。

< 必要事項 >

- ・ 氏名
- ・ 所属
- ・ 連絡先（電話・FAX）

< 添付資料 >

[漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰について（概要）](#)
[令和元年度漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者](#)

【お問合せ先】

水産庁漁政部企画課
 担当者：鈴木・山本
 代表：03-3502-8111（内線6571）
 ダイヤルイン：03-6744-2340
 FAX：03-3501-5097

漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰について（概要）

1 趣 旨

毎年、漁船からの海中転落や船舶の衝突事故等により、多くの漁業者が命を落としている。このような事故を減らすために、ライフジャケット着用率の向上をはじめとした安全対策の推進が求められている。

このため、漁船の安全対策に関する優良な取組を行っている漁業関係団体を表彰し、実践事例を積極的に広報することにより、漁業者の安全に関する意識の向上と取組の推進を促し、重大な事故を減らすことを目的とする。

2 被表彰者

表彰の対象となる者は、全国の漁業協同組合等のうち、安全に関する優良な取組を行っているものとする。

3 推薦の基準

全国漁業協同組合連合会は、次に掲げる基準により、被表彰者の候補者の推薦を行う。ただし、過去に同じ種類の表彰を受けた団体は除く。

(1) ブロンズ賞

ライフジャケット着用義務等漁業者の安全に関する取組を概ね3年以上継続し、かつ、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が3年以上発生していない団体

(2) シルバー賞

(1)に掲げる者のうち、ブロンズ賞を受賞後、引き続き2年以上にわたり同様の取組を行った団体であって、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算5年以上発生していないもの

(3) ゴールド賞

(2)に掲げる者のうち、シルバー賞を受賞後、引き続き2年以上にわたり同様の取組を行った団体であって、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算7年以上発生していないもの

4 被表彰者の決定

水産庁長官は、3により推薦のあった者について、5に定める選考委員会における審査を経た上で、被表彰者を決定する。

5 選考委員会

選考委員会は、次に掲げる者をもって構成する。

会長 水産庁次長

委員 水産庁漁政部漁政課長

水産庁漁政部企画課長

水産庁漁政部漁政課課長補佐（人事班担当）

6 表彰の方法

表彰は、水産庁長官が感謝状を授与して行う。

7 表彰者数

表彰者数は、表彰の種類ごとに次のとおりとする。

(1) ブロンズ賞 7団体以内

(2) シルバー賞 5団体以内

(3) ゴールド賞 3団体以内

8 表彰の時期

表彰は、毎年度1回、10月の「全国漁船安全操業推進月間」の期間中に、関係団体等の協力を得て、水産庁において行うものとする。

9 被表彰者等の公表

水産庁は、被表彰者の概要、実績、具体的な取組等を取りまとめ、広く関係団体等に配布するとともに、ホームページ等に掲載するものとする。

令和元年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	ブロンズ賞				
受賞者	羅臼漁業協同組合 (北海道)	組合長名	萬谷 昭洋	推薦者	(公社)北海道海難防 止・水難救済センター
取組の概要	海難防止対策委員会の設置、各種講習会・訓練の実施等、安全対策に関する幅広い取組を実施				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が8年9ヶ月間発生していない(令和元年9月現在)。				
2 取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 海難防止対策委員会の設置(平成7年) 2. 同委員会主催の合同訪船指導の実施 3. 海難防止広報啓発 4. 海難防止講習会の開催(実技・座学) 5. 羅臼救難所の訓練 6. 高校生(水産教室:水産関係就労予定者)に対する実技体験(救命いかだ、ライフジャケットを着用した落水体験、CPR等)の実施 				
3 推薦理由	<p>羅臼漁協は、知床半島南東側に位置し、根室海峡の豊富な水産資源に恵まれ、数多く漁業を行っており、以前は死亡、行方不明を伴う事故が数多く発生していた。平成7年「海難防止対策委員会」の設置後、地道な活動が実を結び、事故の数も減り、現在では、海難事故死ゼロ3,200日以上を数える。また、広く地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴える広報啓発、漁業者への訪船指導、いざという時のために備え、救難所の充実した救助訓練など、長年に亘って実施するなど道内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施している。</p>				
4 取組状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>羅臼救難所訓練の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>羅臼高校での水産教室の様子</p> </div> </div>				

令和元年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	ブロンズ賞				
受賞者	田子の浦漁業協同組合 (静岡県)	組合長名	志村 正人	推薦者	静岡県漁業協同組合 連合会
取組の概要	海難防止講習会の開催やライフジャケット着用の呼びかけを通じた海難防止活動を実施				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が5年4ヶ月間発生していない(令和元年9月現在)。				
2 取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 海難防止講習会の開催 2. 漁業協同組合の女性部員にライフガードレディースを委嘱し、ライフジャケット着用を推進 				
3 推薦理由	本年度、ライフガードレディースを委嘱し、主力のしらす船曳船の漁業者へライフジャケット着用を呼びかけたほか、漁業協同組合では、海難防止講習会を実施し、安全対策に係る認識を高めていることなど、県内漁業協同組合の中でも模範となる海難防止活動を実施している。				
4 取組状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ライフガードレディース委嘱式の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>心肺蘇生法訓練の様子</p> </div> </div>				

令和元年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	シルバー賞				
受賞者	いとう漁業協同組合 (静岡県)	組合長名	高田 充朗	推薦者	静岡県漁業協同組合 連合会
取組の概要	各種講習会の開催やライフジャケットを着用した落水訓練の実施等の海難防止活動を実施				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が9年間発生していない(令和元年9月現在)。				
2 取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 海難防止講習会やAED講習会の開催 2. 漁業カイゼン講習会の開催 3. ライフジャケットを着用した落水訓練等の開催やライフジャケットの着用推進 				
3 推薦理由	<p>いとう漁業協同組合は、漁船海難防止講習会や漁業カイゼン講習会を開催するなど、積極的に漁業者の安全確保の取組を行っており、9年にわたり事故死ゼロを継続している。これらの取組により、組合員に対する安全対策に係る認識を高めており、県内漁業協同組合の中でも模範となる海難防止活動を実施している。</p>				
4 取組状況					
	漁業カイゼン講習会受講風景		ライフジャケット着脱訓練の様子		

令和元年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	シルバー賞				
受賞者	高砂漁業協同組合 (兵庫県)	組合長名	松本 力	推薦者	兵庫県漁業協同組合 連合会
取組の概要	海難防止講習会による安全操業指導や家族ぐるみでのライフジャケット着用の呼びかけを実施				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が25年5ヶ月間発生していない(令和元年9月現在)。				
2 取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 定期的な海難防止研修会の開催 家族等による日常的なライフジャケット着用推進と着用確認の実施 				
3 推薦理由	高砂漁業協同組合では、平成6年より毎年、船舶の海難事故「0」を目指して講習会を実施し、操業安全指導とライフジャケットの全員着用の呼びかけが行われている。また、漁船の出入港時には、家族が見送り・出迎えを行い、その際にライフジャケット着用の声掛け・確認が行われており、ライフジャケットの着用率は100%である。昭和60年1月より32年間にわたり死亡事故ゼロを継続している。				
4 取組状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">漁船海難防止講習会受講風景</p>				